

2026年7月6日  
仙台国際空港株式会社

## 仙台空港民営化10周年記念レセプションを開催 ～10周年の節目を祝うとともに、館内装飾など記念事業を展開～

当社は、民営化10周年の節目にあたり、2026年7月4日（土）に記念レセプションを開催いたしました。本レセプションでは、10周年の節目を祝うとともに、これまで空港を支えていただいた地域や航空会社、関係機関等の皆さまへ感謝の意をお伝えし、今後の宮城・東北のさらなる発展への決意を改めて共有いたしました。

また、館内において10周年をテーマとした装飾も実施しており、多くのお客さまにご覧いただいております。



「記念写真（ホテルメトロポリタン仙台）」

### ■民営化10周年記念レセプション 開催報告

当日は、来賓および関係者 約400名の皆さまにご臨席いただき、盛況のうちに執り行われました。会場では、空港のチェックインカウンターをイメージした受付カウンター、国内線・国際線の就航地の魅力を各地の銘菓を通じて体感いただける「スーベニアバー」の設置、各地の料理のご提供、ご歓談中には就航地の魅力を伝える動画も上映いたしました。

#### 【開催概要】

- ・日時：2026年7月4日（土） 11:30～13:00
- ・会場：ホテルメトロポリタン仙台 4階「千代の間」



「主催者挨拶（代表取締役 前田 基）」



「レセプション会場の様子」

## ■館内装飾の展開について

民営化10周年を記念し、空港ターミナルビル内で記念装飾を展開しています。

### ○記念ロゴの展開

10周年記念ロゴは、民営化後の歩みを「積み重ね」として表現し、未来へ飛び立つ想いを込めています。東北6県をイメージした6色の色彩とともに、空港と東北の更なる発展への願いもあわせて表現しています。館内装飾や広報物に活用し、10周年を象徴するビジュアルとして発信しています。



「記念ロゴ」

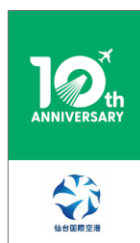
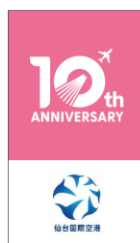
### ○10年のあゆみを紹介する展示

ターミナルビル各所において、民営化以降の主な出来事や挑戦の軌跡を紹介する展示を実施しています。

- ・センタープラザ（ターミナルビル1階）：あゆみパネル（写真・年表）
- ・国内線搭乗待合室内（ターミナルビル2階）：ガラスグラフィック、壁面装飾、タペストリー（ロゴ・6県カラー装飾）
- ・国際線搭乗待合室内（ターミナルビル2階）：タペストリー（ロゴ・6県カラー装飾）



「あゆみパネル」



「タペストリー」

これらの展示により、10年の軌跡をお客様にわかりやすくお伝えしています。

## ■今後の展開

10周年記念の特設サイトを公式ホームページ上に7月中に開設し、これまでの取り組みや今後の展開について発信してまいります。東北とともに歩む空港として、次の10年に向けた新たな価値創造への挑戦を続けてまいります。